

# 協会概要



一般社団法人マンション管理業協会

昭和54年10月	高層住宅管理業協会発足
昭和54年12月	社団法人高層住宅管理業協会
平成13年8月	「指定試験機関」・「指定講習機関」の指定(国土交通大臣)
平成25年4月	一般社団法人マンション管理業協会に名称変更

会員相互の協力によって、

- マンションの管理システム、管理技術等に関する調査研究を行い、
- その管理業務の適正化のための諸方策を推進するとともに、
- マンションの保全に関する診断能力の研究・開発及び診断員の育成を図り、
- 調査診断等を実施することにより、

マンションにおける良好な居住環境と快適な共同生活を確保し、もって国民生活の向上と社会福祉の増進に寄与することを目的としています。

会員社数                      正会員    382社                      (平成26年4月1日時点)

管理受託戸数                5, 370, 845戸(受託比率91.1%)    (平成25年3月31日時点)

## 中部支部概要

設 立	昭和59年10月24日
会 員	49社(愛知・静岡・三重・岐阜・石川・富山)

# 防災・減災への取組



一般社団法人マンション管理業協会

## 東日本大震災時の対応

東日本大震災発災時直後から、会員社を通じて被害状況の確認を行いました。  
また、4月には現地へ調査団を派遣し、被災状況の把握を行いました。  
詳細は、協会HPを確認ください。

東日本大震災被災状況調査報告 <http://www.kanrikyo.or.jp/news/data/hisaihoukoku110519.pdf>

東日本大震災の被災状況について(続報) <http://www.kanrikyo.or.jp/news/data/hisaihoukoku20110921.pdf>

## 地震からマンションを守る

東日本大震災により得られた教訓等も踏まえながら、管理組合や所有者・居住者の皆様に、地震への備えと発生した場合の対応策等の概要をまとめたものです。

## 簡易耐震診断の実施

東日本大震災以降、旧耐震基準の高経年マンションに対する耐震診断の実施や耐震補強工事の重要性が高まっています。

本制度の「簡易耐震診断制度」を実施することにより、耐震面の現状の認識と今後の方針を検討することが出来ると同時に、現在の長期修繕計画の適切性についても判断できることとなります。

## その他

協会HPにて、管理組合を対象に“フォーシーズン”を掲載するとともに、管理会社を通じて“マンション暮らしのガイド”(年4回)発行し情報の提供を行っています。

